

2026年8月20日

地域再生甲子園実行委員会

国際フォーラムプログラム「地域再生甲子園2026」の詳細内容をお知らせします
【地域が稼ぐ／地域と稼ぐ】をテーマに掲げて、地域の持続的成長について議論を深めます
開催期間：9月17日(木)～18日(金)



「地域再生甲子園実行委員会」が主催する国内の地域再生モデルについて議論を深める**国際フォーラムプログラム「地域再生甲子園2026」**の詳細が決定しましたので、お知らせします。

今回の「地域再生甲子園2026」は、メインプログラムとサブプログラム（前夜祭）を2日にわたって開催します。【地域が稼ぐ／地域と稼ぐ】をテーマに掲げて、政府の「地域未来戦略」や「地域金融力強化プラン」なども踏まえ、地域が自律的に稼ぐための仕組み（地域が稼ぐ）と、企業と地域が対等なビジネスパートナーとして新たな市場を切り拓いていく姿（地域と稼ぐ）を様々なプログラムで解き明かします。昨年の開催時に構築した産・官・学・金融のネットワークを引き継ぐとともに、より具体的な連携やプロジェクトの創出を促す場へと進化させるべく、量・質ともに拡大・充実させています。

「地域再生が都市成長にとって必要不可欠」という理念のもと、これらを通じて、大阪・梅田が地域再生ビジネスの「発信・交流・共有」の場として地域再生ビジネス・交流の聖地になり、かつ本枠組みが地域再生に係る有機的なプラットフォームとして自立していくことも狙います。

プログラムの詳細は以下のとおりです。

【国際フォーラムプログラム「地域再生甲子園 2026」の開催概要】

●プログラムの全体構成

「総合プログラム」「個別プログラム」「交流プログラム」の3つのプログラムによる構成とし、大小様々なセッションや参加者同士の交流を促す仕掛けを施すことにより、次世代の地域再生シナリオを共創するとともに、地域再生を加速させるパートナーシップ構築の起点へと深化させます。

●参加申込先 <https://l.aida-umeda.jp/f/6346>

※サブプログラムは有料（一人あたり税込4,000円）、メインプログラムは参加無料

- 主 催 地域再生甲子園実行委員会(阪急阪神不動産、日本政策投資銀行、日本経済新聞社大阪本社)
- 後 援 内閣府、金融庁、国土交通省、関西経済連合会、全国エリアマネジメントネットワーク
- 協 力 ローカルファースト財団、DMO 大阪梅田

●日時・内容 **【9月17日(木)サブプログラム】**

①前夜祭(ネットワーキング):17時～20時

昨年度の振り返りと、その成果を共有するネットワーキングを実施します。

【9月18日(金)メインプログラム】

②オープニング:9時00分～11時00分

足立基浩氏（和歌山大学副学長）による論点提示や、内閣府による地域未来戦略（地域再生政策）の解説を行います。

③エリア連携カンファレンス:11時10分～12時30分、13時40分～14時30分、14時40分～15時40分

地域や立場を超えた共創で成果を上げる持続可能な地域・プロジェクトを紹介します。

④個別(セッション)プログラム

(1)専門テーマセッション:11時10分～13時10分、13時30分～15時30分

「稼ぐ地域づくり」に必要なテーマを厳選し、各テーマに応じた先進事例を共有します。

(2)地域金融力セッション:15時35分～17時25分

金融庁の「地域金融力強化プラン」を踏まえ、地域課題に即した地域金融のあり方を議論します。

⑤交流プログラム

(1)各道県事務所ブースおよび学生ポスターセッション:9時30分～18時

在阪道県事務所が特設ブースを出展し、地域の魅力を多角的に発信します。また、未来を担う大学生による地域再生アイデア提案のポスター展示を行います。

(2)クロージングセッション・交流会:17時30分～18時30分

本会を振り返るとともに、官民・地域を越えた実働的なパートナーシップ構築を後押しします。

※詳細は添付チラシをご参照ください。

※時間・内容は、予告なく変更になる可能性があります。

最新情報は公式 WEB サイト(<https://Laida-umeda.jp/e/6384>)もあわせてご確認ください。

●場 所 ①タイムアウトマーケット大阪、②～⑤コンgresクエアグラングリーン大阪



プログラムの全体構成

以 上

【添付資料】 国際フォーラムプログラム「地域再生甲子園 2026」の詳細チラシ

「自立」を加速させる、
共創のプラットフォーム

地域再生 甲子園

2026 地域の未来を
戦略的に描くプログラム



日時・場所

前夜祭
(参加:有料)

2026年9月17日(木) 17:00~20:00(予定) タイムアウトマーケット大阪
(グラングリーン大阪南館B1F)

JR「大阪駅」
うめきた地下口より
徒歩約5分
(地下通路で直結)

メインプログラム
(参加:無料・事前申込)

2026年9月18日(金) 9:00~18:30(予定) コングレスクエア グラングリーン大阪
(大阪市北区大深町5番54号 グラングリーン大阪 南館4F)

主催 地域再生甲子園実行委員会(阪急阪神不動産、日本政策投資銀行、日本経済新聞社大阪本社) 後援 内閣府、金融庁、国土交通省、関西経済連合会、全国エリアマネジメントネットワーク

協力 ローカルファースト財団、DMO大阪梅田 特別協力 UR都市機構 協賛 池田泉州銀行、山陰合同銀行、積水化学工業(セキスイハイム)、ちゅうぎんフィナンシャルグループ、日世、パソナグループ、北洋銀行ほか

今回のテーマは、【地域が稼ぐ／地域と稼ぐ】。政府の地域未来戦略なども踏まえ、地域が自律的に稼ぐための仕組み(地域が稼ぐ)と、企業と地域が対等なビジネスパートナーとして新たな市場を切り拓いていく姿(地域と稼ぐ)を様々なプログラムで解き明かします。

メインプログラム 2026年9月18日(金) 9:00~18:30(予定)

カンファレンスプログラム(グランホール)

オープニング

足立基浩教授と大学時代の教え子である川田裕美アナが、息の合った対話で本フォーラムの見どころとこれからの地域再生についての論点を解き明かします。

「地域未来戦略」など
地域再生政策の紹介

鉄永 正紀氏
内閣府地方創生推進室次長



「地方自治体の
取り組み」

平田 研氏
長崎県知事



米国の
地域再生について
マット・ワグナー氏
Main Street America



〈総合ファシリテーター〉
足立 基浩氏
和歌山大学副学長 教授



〈MC〉
川田 裕美氏
フリーアナウンサー

ほか

エリア連携カンファレンス

地域や立場を超えた共創で成果を上げる地域・プロジェクトを紹介。多様な主体が織りなす持続可能な地域再生の取り組みをリアルに紐解きます。

テーマ・ファシリテーター

せとうち

地域イノベーター・大手企業・金融機関等の有力プレイヤーが登場。「点」から「面」へと広がった瀬戸内の連携と、具体的な成果を共有します。



古田 秘馬氏
瀬戸内ビレッジ代表取締役社長

「防災×にぎわい」まちづくり

防災拠点を活かした安全でにぎわいのある「まちづくり」に取り組む徳島県美波町の事例を紹介。企業や人材を呼び込み関係人口を増やす様々な仕掛けで、「にぎやかさ」を目指す姿を明らかにします。



山崎 正美氏
ローカルファースト財団理事

梅田・都市再生

大規模開発が進む梅田を拠点に、グローバルな視点と地域資源をかけ合わせ、地域へ波及させる持続可能な都市経営に迫ります。



足立 基浩氏
和歌山大学副学長 教授

※プログラム、講演内容は予告なく変更する場合がありますのでご了承ください。

イベントの詳細・
参加申込はこちら

<https://l.aida-umeda.jp/e/6384>

※前夜祭とメインプログラムセットでの申込:参加費4,000円
メインプログラムのみ申込:参加費無料



申込締切

2026年9月14日(月)

イベントについてのお問い合わせ

event.kansai@nks.co.jp

セッションプログラム (パークホール)

専門テーマセッション

9月18日 金

「稼ぐ地域」に必要な4つのテーマを選定し、先進的な取り組み事例を紹介。地域課題に挑んだリアルな実践知を議論共有します。

テーマ・ファシリテーター・事例紹介地域

産業イノベーション

イノベーションによる地域資源の高付加価値化と産業活性化
山中 哲男氏 トイトマ代表取締役社長

岡山県西栗倉村
新潟県津南町

山梨県小菅村
兵庫県西脇市

など

インフラDX化・活用

デジタル・AIによる「地域インフラ」の進化と新たな活用
林 千晶氏 QO代表取締役社長

山形県酒田市

三重県伊勢市

兵庫県姫路市

など

人材育成／教育

地域の未来を担う「人材育成・教育」
宋 俊煥氏 山口大学教授

石川県能登地域

徳島県神山町

神奈川県鎌倉市

など

関係人口拡大

地域に多様で持続的な活力を生む「関係人口」の創出
加藤 史子氏 WAmazing代表取締役

佐賀県嬉野市

和歌山県田辺市

山梨県富士吉田市

など

地域金融力セッション

9月18日 金

「地域金融力強化プラン」のポイントを提示。また、金融機関の具体的な取り組み事例を紹介しながら、地域課題に挑む金融の「力」を議論します。

「地域金融力強化プラン」について

木村 隆氏
金融庁銀行・証券監督局 審議官



〈MC〉

八木 早希氏
フリーアナウンサー

登壇金融機関・ファシリテーター

池田泉州銀行

ちゅうぎん
フィナンシャル
グループ



飯塚 洋史氏
土と風 代表取締役

山陰合同銀行

北洋銀行

ほか

交流プログラム

各道県事務所ブース

9月18日 金



参加地域 計25道県予定

東日本

北海道／岩手県／山形県／福島県／
山梨県／群馬県／栃木県／石川県／
富山県／福井県／静岡県／長野県 ほか

西日本

三重県／広島県／鳥取県／山口県／香川
県／徳島県／愛媛県／高知県／福岡県／
佐賀県／大分県／長崎県／沖縄県 ほか

在阪の各道県事務所がそれぞれの強みを
活かした特設ブースを出演し、地域の魅力
を多角的に発信するリアルなプロモーション
空間です。

学生ポスターセッション

9月18日 金



参加予定大学 計14チーム予定

大手前大学／関西大学／京都大学／京都女子大学／
同志社大学／同志社女子大学／広島大学／山口大学／
立命館大学／和歌山大学／早稲田大学 ほか

未来を担う若者の視点をプラス。産官学の
枠を超え学生と対話し、アイデアの社会実装
を目指します。

クロージングセッション

9月18日 金

フォーラムの締めくくりにスタンド形式で振り
返りとネットワーキングを実施。官民を超え
た地域再生の連携を深めます。



イメージ

前夜祭 (ネットワーキング)

昨年度の成果共有や交流を深めるネットワーキングを実施。
翌日の見どころやパネリスト紹介も行い、翌日への期待を高めます。

場所

タイムアウトマーケット大阪
(グラングリーン大阪南館B1F)

参加費

4,000円
(飲食付き)

参加申込

<https://l.aida-umeda.jp/f/6346>



※9月18日の
メインプログラムと
セットでの申込となります。

9月17日 木 17:00～20:00 (予定)



〈MC〉
榎戸 教子氏
フリーアナウンサー



昨年の交流会の様子



昨年の交流会の様子

便利なアプリも！



AIDA UMEDA

「AIDA UMEDA」(アイダウメダ)は、阪急阪神不
動産が提供する大阪梅田エリアのMICE(ビジネ
スイベント)アプリです。イベント情報の一元化や会
場マップ、チャット機能のほか、周辺の店舗・観光情
報も掲載。快適なMICE体験を提供します。

アプリの
ダウンロードは
こちら



App Store / Google Play

App StoreはApple Inc.
のサービスマークです。
Google Playは
Google LLC の商標です。

会場のご案内

